

- 問1 ヨーロッパ連合（EU）の加盟国のうち、フランスなど多くの国々が共通通貨「ユーロ」を導入している目的や利点として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ヨーロッパ以外の地域からの輸入品に対して共通の関税をかけ、域外との貿易を完全に遮断するため | 2. 加盟国の財政政策を完全に一つに統合し、各国が独自の予算を組む必要をなくするため | 3. 国境を越えた取引における両替の手間や為替変動のリスクをなくし、経済活動を活性化させるため | 4. 加盟国がそれぞれ独自の判断で通貨の価値を自由に変更し、輸出を有利に進められるようにするため |
|--|--|---|--|
- 問2 北欧のノルウェー周辺の海域は、浅くて平らな海底地形である大陸棚が広がっており、原油や天然ガスなどの資源が豊富に採掘されています。採掘されたこれらのエネルギー資源を、陸上の消費地まで安定して輸送するために用いられている施設を何といいますか。（2018年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|--------|-------|
| 1. 高速鉄道 | 2. パイプライン | 3. 送電網 | 4. 運河 |
|---------|-----------|--------|-------|
- 問3 EU（欧州連合）の加盟国間で見られる、一人あたりの国民総所得や経済発展レベルの不均衡について説明した文章として、最も適切なものはどれですか。（2024年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 2000年代以降に加盟した東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパの国々と比較して経済発展が遅れており、大きな経済格差が生じている。 | 2. EU加盟国はすべて共通通貨であるユーロを導入しているため、通貨の安定によって加盟国間の経済的な不均衡はすでに解消されている。 | 3. EU発足以来、イギリスなどの主要な国が離脱した事例は一度もなく、すべての加盟国が緊密に連携して均一な経済水準を保っている。 | 4. EUは域外の国々に対しても関税を一切撤廃する政策をとっているため、世界全体との自由な貿易によって加盟国間の所得差はなくなっている。 |
|--|---|--|--|
- 問4 ヨーロッパ統合の展開において、2020年に生じた大きな変化と、域内で生じている課題の組み合わせとして最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. ドイツのEU離脱と、移動の自由化による労働力不足 | 2. イタリアのEU離脱と、西ヨーロッパへの工場集中による偏在 | 3. イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大 | 4. フランスのEU離脱と、加盟国間での関税復活による貿易停滞 |
|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
- 問5 ヨーロッパ大陸は比較的高い緯度に位置していますが、その割には冬の寒さが厳しくなく、温暖な気候となっています。この理由について、風と海流の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 上昇気流が、大陸内部で発生することによって、北極側からの冷たい空気の流入を遮断しているため。 | 2. 季節風が、寒流の影響を弱めるために大西洋から湿った空気を絶えず送り込んでいるため。 | 3. 貿易風が、赤道付近で温められた海水を北へと運び、大陸沿岸の気温を上昇させているため。 | 4. 偏西風が、暖流である北大西洋海流の上空を通ることによって、暖かい空気を大陸内部へと運んでいるため。 |
|---|--|---|--|
- 問6 イギリスの正式名称は「グレートブリテン及び北アイルランド連合王国」ですが、その成り立ちや象徴について述べた文として、歴史的背景を踏まえて最も適切なものはどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. スコットランドはイギリスの一部であるが、国旗のデザインにその意匠が採用されたことは一度もない。 | 2. イギリスはイングランド単独の国家であり、スコットランドは自治権を持たない地方自治体である。 | 3. イギリスの国旗であるユニオンジャックには、スコットランドの旗のデザインが含まれている。 | 4. イギリスの国旗には、連合王国を構成するイングランド、スコットランド、ウェールズの三地域の旗が均等に反映されている。 |
|--|--|--|--|
- 問7 ヨーロッパの国々と通貨の関係について、現在の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 経済政策の自由度を保つなどの理由から、EUに加盟していてもユーロを導入していない国がある。 | 2. ユーロは紙幣や硬貨が存在しない通貨であり、銀行間のデジタル決済のみで利用されている。 | 3. EUに加盟しているすべての国は、加盟と同時に必ずユーロを導入する義務を負っている。 | 4. 一度ユーロを導入した国であっても、景気が悪化した際には自由に旧通貨を再発行して併用できる。 |
|--|---|--|--|
- 問8 ヨーロッパ諸国の農業統計において、穀物自給率が150%を超え、年間約6700万トンの生産量に対して3700万トン以上の輸出量を記録している、ヨーロッパ最大の農業国として知られる国を選びなさい。（2019年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. フランス | 2. ドイツ | 3. イタリア | 4. イギリス |
|---------|--------|---------|---------|
- 問9 ある国の気候と農業について説明した次の文章のうち、ロシアに該当するものはどれですか。なお、この国では1月の平均気温がマイナス10度を下回り、年間の降水量が約587mmという冷帯（亜寒帯）特有の内陸性気候が見られます。（2016年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、高温多湿な気候を利用した稲作が国の全域で盛んに行われている。 | 2. 広大な冷帯の土地を活用し、耐寒性のある小麦の生産が盛んだが、米やとうもろこしの生産は極めて少ない。 | 3. 熱帯に位置し、乾季と雨季のはっきりした気候を利用して、自給用の雑穀や油ヤシの栽培が行われている。 | 4. 広大な国土に多様な気候帯を持ち、適地適作の考え方に基づいて小麦、米、とうもろこしをバランスよく大量に生産している。 |
|--|--|---|--|
- 問10 統計資料において、1人あたりの国民総所得が非常に高く、輸出額の大部分を自動車や機械類などの工業製品が占めている、ヨーロッパ最大の工業国に該当する国を選びなさい。（2023年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|----------|-------------|
| 1. ブラジル | 2. ドイツ | 3. マレーシア | 4. 南アフリカ共和国 |
|---------|--------|----------|-------------|
- 問11 1989年の冷戦終結宣言や1991年のソビエト連邦解体といった国際情勢の大きな変化を経て、ヨーロッパ諸国は経済面だけでなく政治的な統合もさらに深める必要に迫られました。その結果、1993年に発効したある条約に基づいて発足した、現在のヨーロッパの統合組織の名称と、その根拠となった条約の正しい組み合わせを選びなさい。（2026年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------|
| 1. ヨーロッパ連合（EU） — マーストリヒト条約 | 2. 北大西洋条約機構（NATO） — 北大西洋条約 | 3. ヨーロッパ経済共同体（EEC） — ローマ条約 | 4. 国際連合 — 国際連合憲章 |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------|
- 問12 ギリシャなどの地中海沿岸では、伝統的に「石」を材料とした住居が多く見られます。このように石づくりの家が普及した背景や理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 夏の乾燥により樹木が育ちにくく木材が貴重な一方で、身近で石材が手に入りやすく、断熱性にも優れていたため。 | 2. 冬の積雪が非常に多いため、雪の重みで建物が倒壊しないよう、強固な石の柱で支える必要があったため。 | 3. 地震が非常に多いため、日本の伝統的な建築と同様に、しなやかさを持つ石材が重視された。 | 4. 一年を通じて降水量が多く、木材が腐敗しやすいため、耐久性の高い石が選ばれた。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 国境を越えた取引における両替の手間や為替変動のリスクをなくし、経済活動を活性化させるため	多くの国が隣接しているヨーロッパでは、国境を越えた人や物の移動が盛んです。共通の通貨を使うことで、通貨を交換する際の手数料が不要になり、また国ごとに通貨の価値が変動して損をする心配がなくなるため、域内での貿易や旅行がより容易になります。これは、ヨーロッパを一つの大きな市場として発展させるための重要な仕組みです。
問2	答え 2 パイプライン	大陸棚の油田やガス田から採掘された資源を、海底や地下を通して効率的に輸送するためにパイプラインが敷設されています。これにより、ノルウェーなどの産出国はヨーロッパ各国へエネルギーを供給し、高い経済水準を保つ要因となっています。
問3	答え 1 2000年代以降に加盟した東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパの国々と比較して経済発展が遅れており、大きな経済格差が生じている。	EU（欧州連合）は、もともと経済発展の進んでいた西ヨーロッパの国々を中心に発足しましたが、2000年代以降に旧社会主義体制だった東ヨーロッパの国々が多く加盟しました。これらの国々は西側諸国と比較して1人あたりの国民総所得（GNI）が低く、加盟国間での経済格差が深刻な課題となっています。共通通貨ユーロについては、デンマークやスウェーデンのように導入していない国もあり、すべての加盟国が導入しているわけではありません。
問4	答え 3 イギリスのEU離脱と、加盟国拡大による経済格差の拡大	EUでは、東ヨーロッパへの加盟国拡大に伴って加盟国間の経済格差が顕著になるという課題を抱えています。さらに、2020年には主要加盟国であったイギリスが正式に離脱するという大きな転換期を迎えました。
問5	答え 4 偏西風が、暖流である北大西洋海流の上空を通ることで、暖かい空気を大陸内部へと運んでいるため。	ヨーロッパの西側を流れる北大西洋海流は暖流であり、その上空を偏西風が吹き抜けることで、暖かく湿った空気が大陸へもたらされます。この仕組みにより、北海道よりも高緯度に位置するロンドンやパリなどの都市でも、冬の気温が極端に下がりにくくなっています。
問6	答え 3 イギリスの国旗であるユニオンジャックには、スコットランドの旗のデザインが含まれている。	イギリスは複数の王国や公国が統合されてできた国であり、その形成過程が国旗にも反映されています。ユニオンジャックは、イングランド（赤の直交十字）、スコットランド（青地に白の斜め十字）、アイルランド（白地に赤の斜め十字）の三つの旗を重ね合わせたデザインです。一方で、ウェールズは早期にイングランドに併合されていた歴史的経緯から、国旗のデザインには反映されていません。スコットランドは連合王国を構成する主要な地域として、その歴史的独自性が認められています。
問7	答え 1 経済政策の自由度を保つなどの理由から、EUに加盟していてもユーロを導入していない国がある。	EU加盟国であっても、独自の金融政策を維持したいという考えや、自国の経済状況との適合性を考慮し、ユーロを導入せずに自国通貨を使用し続けている国（デンマーク、スウェーデンなど）が存在します。また、離脱前のイギリスもポンドを使用していました。このように、EU加盟が必ずしもユーロ導入と一致するわけではない点が特徴です。
問8	答え 1 フランス	フランスは広大な平原と温暖な気候に恵まれたヨーロッパ最大の農業国です。統計データでは、生産量が国内の消費量を大幅に上回るため、穀物自給率が150%を超える非常に高い水準にあります。余剰となった農産物はEU域内や世界各地へ大量に輸出されており、輸出量が生産量の半分以上に達している点も大きな特徴です。
問9	答え 2 広大な冷帯の土地を活用し、耐寒性のある小麦の生産が盛んだが、米やとうもろこしの生産は極めて少ない。	ロシアの農業は、その厳しい気候条件に強く規定されています。冷帯（亜寒帯）の内陸性気候は、冬の低温と限定的な降水量が特徴であり、これに耐えられる小麦が主要な農産物となります。一方で、熱帯や温帯の湿潤な環境を好む米や、成長期に高い気温を必要とするとうもろこしの生産には向いていません。インド（稲作）やアメリカ（適地適作）、ナイジェリア（熱帯農業）などの特徴と比較することで、ロシアの独自性を判断できます。
問10	答え 2 ドイツ	ドイツはヨーロッパにおける高度な工業国であり、自動車や機械、化学製品などの付加価値の高い工業製品を多く輸出しています。経済規模が大きく、ブラジルや南アフリカ共和国などの新興国と比較すると、1人あたりの国民総所得が極めて高い水準にあるのが大きな特徴です。
問11	答え 1 ヨーロッパ連合（EU） — マーストリヒト条約	第二次世界大戦後の冷戦構造が崩壊したことで、ヨーロッパでは市場の統合のみならず、共通の外交・安全保障政策や市民権の導入といった政治的な統合を目指す動きが強まりました。1993年にマーストリヒト条約が発効したことにより、これまでの協力枠組みを発展させる形でヨーロッパ連合（EU）が正式に設立されました。
問12	答え 1 夏の乾燥により樹木が育ちにくく木材が貴重な一方で、身近で石材が手に入りやすく、断熱性にも優れていたため。	ギリシャなどの地中海沿岸地域では、夏に極端に雨が少なくなるため、建築資材となる大きな樹木が育ちにくい環境にあります。その代わり、周辺の山地などから石材が容易に調達できたため、石を利用した建築文化が根付きました。石は熱が伝わるのが遅いため、日中の強い日差しによる熱を遮断し、室内を涼しく保つのに適しています。このように、伝統的な住居はその土地の気候（気温・降水量）や、入手可能な資源という因果関係に基づいて造られています。